

ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋（名古屋市中区、島原東執行役員総支配人）は、全従業員が参加するミーティングや表彰制度など、従業員のモチベーション向上につながる取り組みを導入している。4月に開業25周年を迎え、さらなる成長を図るため、社内の一体感を高めていく。

（小山楓）

ホテルグランコート名古屋 全員で情報共有

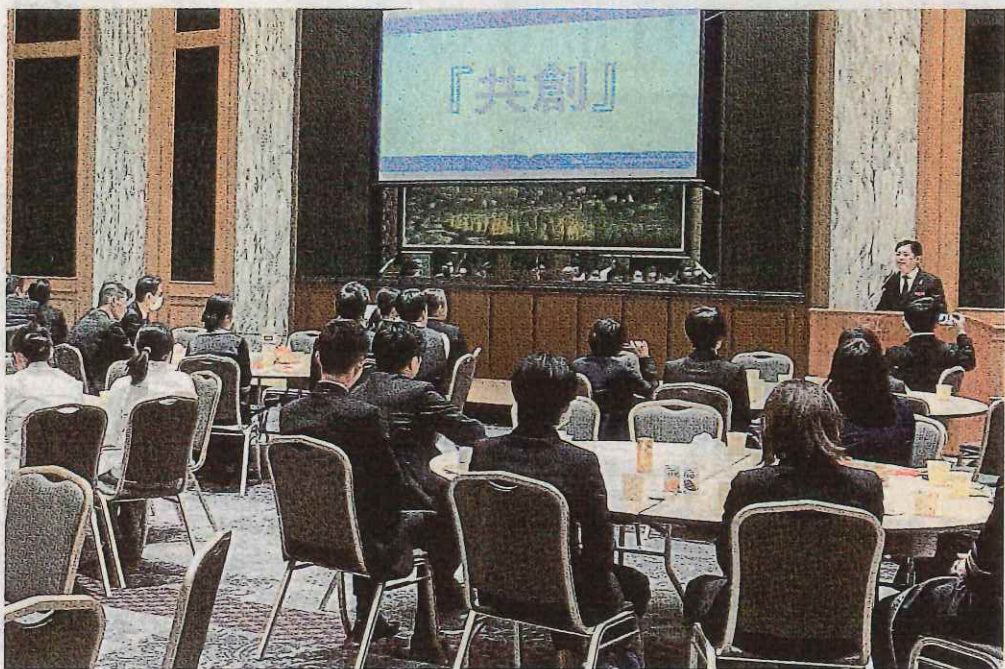
同ホテルでは、島原総支配人が就任した2021年から、四半期ごとに「ジエネラルスタッフミーティング」を実施。全従業員が参加し、日頃の業務ではあまり接点のない従業員同士が交流を深める貴重な機会になっている。業績や部門ごとの課題、取り組みなどを包み隠さず共有し、全ての従業員が同じ志をもって業務に取り組むことで、ホテル全体のホスピタリティー向上にもつなげている。

ミーティングで志を同じに

ミーティングの際には、従業員の表彰も行っている。毎回「優秀スタッフ賞」と「ホスピタリティー賞」の2部門で4人ずつ計8人を表彰する。従業員にとってはこの舞台で表彰されることが仕事のモチベーションになっている。受賞者には表彰状と館内で使える食事券が贈呈され、従業員の家族にとっても楽しみの一つだ。

21年9月には、女性部

会を発足した。女性ならではの視点を運営に取り入れ、より多くの顧客に喜ばれるホテルを目指す。同会での活動は、



スタッフミーティングで情報共有

女性視点のアイデアも尊重



参加する女性従業員のやりがいにもなっている。

環。

また、22年4月には、女性部会の立案で同ホテルの開業25周年を祝うイベント「ホテル de 桜会 お花見CHANDON2022」を開催した。花見をテーマに宴会場を装飾し、シエフ特製の花見弁当やスパークリングワインなどを提供し、従業員らは春らしい着物を着て来場者をもてなした。

島原総支配人は「スタッフミーティングなどの取り組みを通じて横のつながりを広げ、従業員のモチベーションにつながれば、25周年を迎え、これまで支えてもらったお客様に恩返しができるよう、より強固な組織づくりを目指す」と話している。

（毎週火曜日に掲載）

女性部会が企画した花見イベント